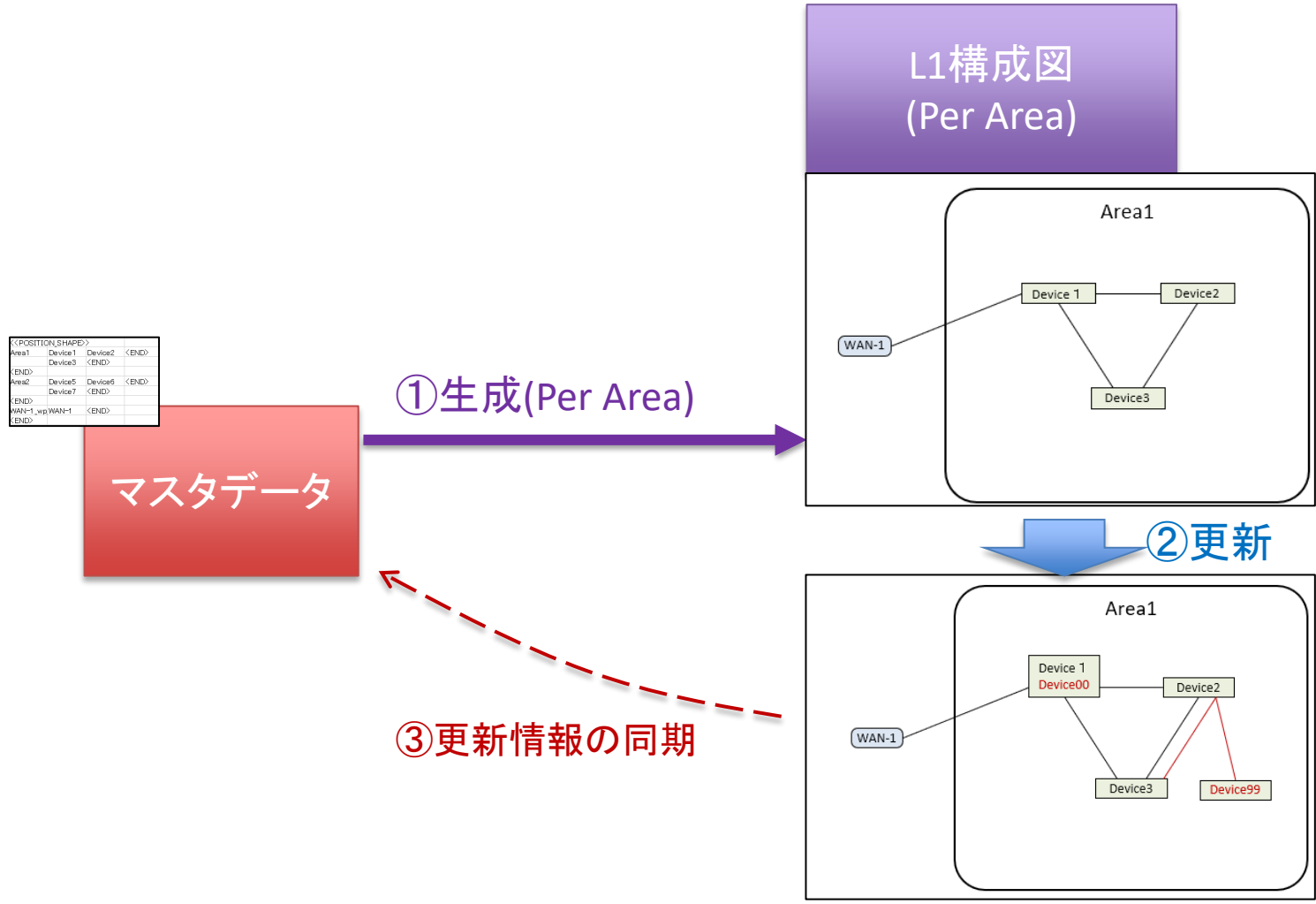


本手順でできること

更新したL1構成図のArea名・デバイス名・結線情報をマスタファイルに同期させます。



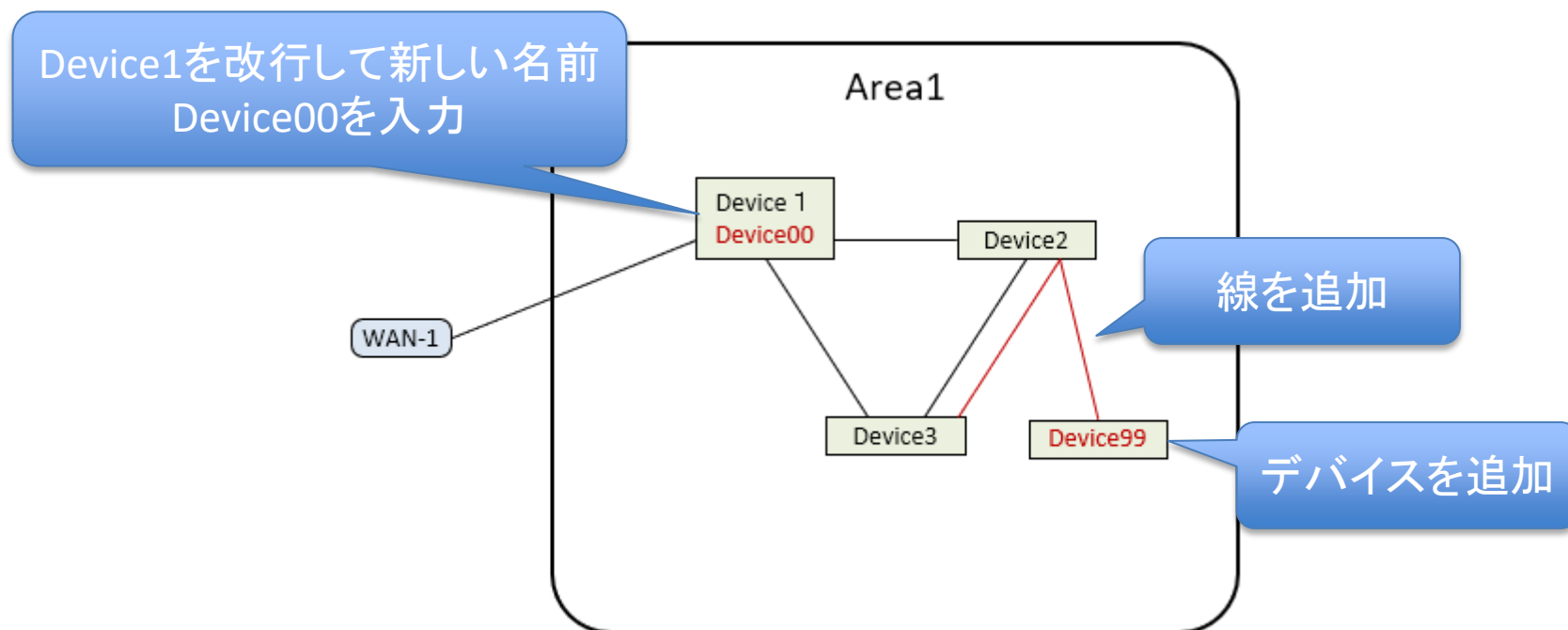
① Per Area形式のL1構成図を生成

「[2-1. L1構成図の生成](#)」を参考にマスタデータからPer Areaタイプの物理構成図を生成します。

② Per Area形式のL1構成図を更新

- デバイス名・Area名の更新は、既存のデバイス名・Area名を改行し新しい名前を入力します。
- 結線・デバイスの増減は、L1構成図を編集します。
- Areaを増減する場合は該当ページを追加・削除します。

[更新例]



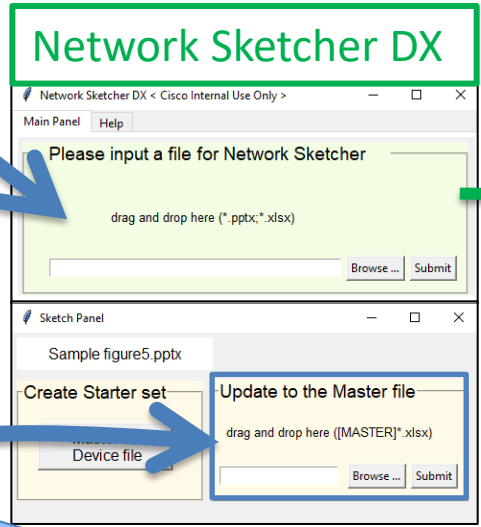
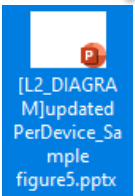
※文字や線の色が赤色である必要はありません

※現在のバージョンでは、IF番号を指定した結線の削除
は未実装です

③ 更新したL1構成図をマスタデータに同期1

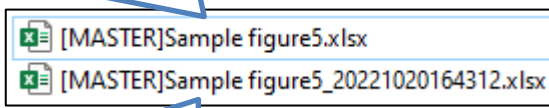
更新したL1構成図(Per Area)ファイルと、同期先のマスタデータファイルをそれぞれ選択し、同期させます。マスタデータが更新されるため、元のマスタデータはファイル名に”_yyyymmddhhss”を付けてバックアップされます。

①更新したL1構成図(Per Area)ファイルをMain Panelにドラッグアンドドロップする。

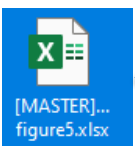


OUTPUT

マスタファイルが更新される



更新前のマスタファイルがバックアップされる

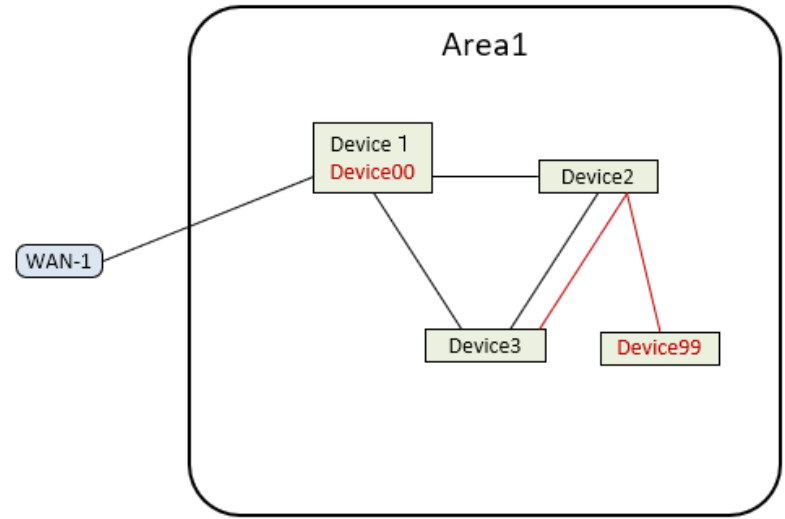


②をSketch Panelが表示される。更新対象のマスタファイルを[Update to the Master file]にドラッグアンドドロップする。

③ 更新したL1構成図をマスタデータに同期2

「[2-1. L1構成図の生成](#)」を参考に同期後のマスタファイルからL1構成図を再生成することで同期の反映を確認します。

更新したL1構成図



同期後のマスタファイルから再生成したL1構成図

